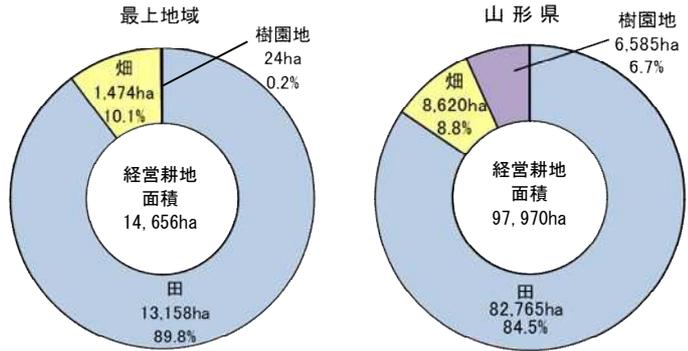


5. 農 林 業

(1) 農業

① 経営耕地面積（農業経営体）

最上地域には14,656haの経営耕地があり、うち田の面積は13,158haで全体の89.8%を占めている。山形県全体と比較すると田の面積割合が大きく、樹園地の面積割合が小さい。



【経営耕地面積の状況】

令和2年2月1日現在（単位：ha、%）

市町村名	経営耕地面積	経営体平均耕地面積			総面積に対する耕地割合
		田	畑	樹園地	
新 庄 市	5,094	4,709	381	4	22.9
金 山 町	1,488	1,382	105	1	9.2
最 上 町	1,907	1,627	273	7	5.8
舟 形 町	1,211	1,136	71	3	10.2
真室川町	1,648	1,440	201	7	4.4
大 蔵 村	860	556	304	1	4.1
鮭 川 村	1,271	1,210	59	2	10.4
戸 沢 村	1,177	1,097	80	1	4.5
最上地域	14,656	13,158	1,474	24	8.1
村山地域	26,236	17,937	3,206	5,092	10.0
置賜地域	20,506	17,858	1,873	774	8.2
庄内地域	36,573	33,812	2,066	694	15.2
山形県	97,970	82,765	8,620	6,585	10.5

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない。

資料：「2020年世界農林業センサス」「山形県統計年鑑（令和2年）」

② 農家戸数

総農家数（令和2年）は4,630戸で、県全体と同様に減少している。販売農家の割合が大きいものの、販売農家数は2015年世界農林業センサス値よりも減少（-770戸）した。

【総農家数の状況】

令和2年2月1日現在（単位：戸、%）

市町村名	項目	総農家数	販売農家		自給的農家	
			割合	割合		
新 庄 市		1,282	1,053	82.1	229	17.9
金 山 町		447	367	82.1	80	17.9
最 上 町		788	662	84.0	126	16.0
舟 形 町		469	345	73.6	124	26.4
真室川町		494	386	78.1	108	21.9
大 蔵 村		362	251	69.3	111	30.7
鮭 川 村		430	379	88.1	51	11.9
戸 沢 村		358	303	84.6	55	15.4
最上地域		4,630	3,746	80.9	884	19.1
村山地域		18,409	11,501	62.5	6,908	37.5
置賜地域		7,766	5,000	64.4	2,766	35.6
庄内地域		8,823	6,549	74.2	2,274	25.8
山形県		39,628	26,796	67.6	12,832	32.4

注：販売農家は、経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家

資料：「2020年世界農林業センサス」

③ 市町村別新規就農者数

【新規就農者数】 令和4年6月～令和5年5月（単位：人）

市町村名	新規学卒	Uターン	新規参入	合計
新庄市	2	4	1	7
金山町	2	1	0	3
最上町	3	1	2	6
舟形町	0	0	5	5
真室川町	1	1	7	9
大蔵村	0	1	0	1
鮭川村	1	2	4	7
戸沢村	2	0	0	2
最上地域	11	10	19	40
村山地域	24	53	93	170
置賜地域	14	21	38	73
庄内地域	4	52	39	95
山形県	53	136	189	378

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課

④ 市町村別農業法人数

【最上地域の農業法人数】 令和5年11月30日現在（単位：法人）

市町村名	農事組合法人	株式会社	有限会社	その他	合計
新庄市	2	12	2	4	20
金山町	4	7	0	0	11
最上町	3	7	2	2	14
舟形町	1	1	2	0	4
真室川町	5	13	2	0	20
大蔵村	4	2	1	0	7
鮭川村	3	5	9	1	18
戸沢村	0	5	1	1	7
最上地域	22	52	19	8	101

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課

⑤ 市町村別特別栽培の認証状況

【最上地域の特別栽培認証数】 令和5年3月31日現在

市町村名	品目別								合計	
	水稻		大豆		野菜		果樹			
	面積 (ha)	延戸数 (戸)	面積 (ha)	延戸数 (戸)	面積 (ha)	延戸数 (戸)	面積 (ha)	延戸数 (戸)	面積 (ha)	延戸数 (戸)
新庄市	344.1	281	0	0	2.5	3	0	0	346.5	284
金山町	85.1	74	0	0	0	0	0	0	85.1	74
最上町	45.2	35	0	0	0	0	0	0	45.2	35
舟形町	81.0	59	0	0	0.3	3	0	0	81.3	62
真室川町	142.4	102	0	0	27.0	2	0	0	169.3	104
大蔵村	77.2	46	0	0	0	0	0	0	77.2	46
鮭川村	172.2	101	0	0	0	0	0	0	172.2	101
戸沢村	105.6	71	0	0	0	0	0	0	105.6	71
最上地域	1,052.6	769	0	0	29.7	8	0	0	1,082.3	777
村山地域	2,446.1	1,703	2.8	7	0	0	9.5	16	2,458.4	1,726
置賜地域	3,336.0	2,295	20.4	17	3.8	20	0	0	3,360.3	2,332
庄内地域	7,590.8	4,326	11.5	2	38.1	83	14.1	32	7,654.5	4,443
山形県	14,425.6	9,093	34.7	26	71.6	111	23.6	48	14,555.5	9,278

注：10a未満四捨五入のため各数の計と合計が一致しない場合がある。

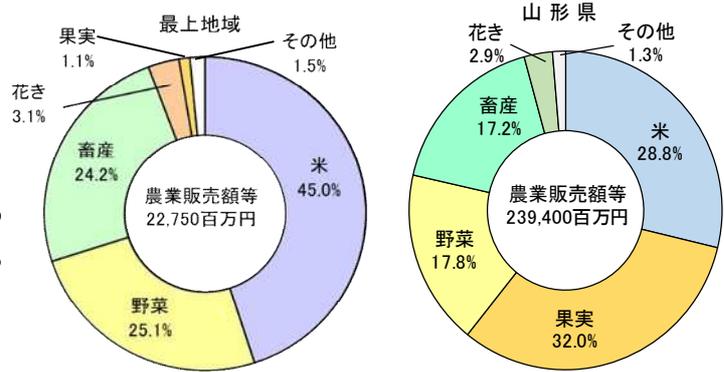
資料：山形県農林水産部農業技術環境課

⑥ 農業販売額等

農業販売額等は、米が45.0%（102億円）を占めており、地域の基幹的な作物となっている。

次いで野菜、畜産、花きの順となっている。

果実は県全体では、32.0%を占めているものの、最上地域は非常に低い割合となっている。



【作目別農業販売額等】

令和4年（単位：百万円）

市町村名	項目 農業計	作目別				
		米	畜産	野菜	花き	果実
新庄市	6,020	3,480	860	1,380	180	50
金山町	2,120	1,030	430	610	20	10
最上町	4,340	1,200	1,960	890	210	50
舟形町	1,480	900	90	420	10	40
真室川町	2,560	1,030	490	970	0	60
大蔵村	1,510	510	150	720	80	10
鮭川村	3,350	1,210	1,370	510	210	30
戸沢村	1,370	880	160	200	×	0
最上地域	22,750	10,240	5,510	5,700	710	250
山形県	239,400	68,900	41,100	42,600	7,000	76,600

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計が一致しない場合がある。

2：×は秘匿扱いであり、秘匿扱い分は最上地域計に含めていない。

資料：「生産農業所得統計」、「市町村別農業産出額(推計)」

⑦ 稲作

最上地域の水田作付面積は9,398ha(令和4年 9,540ha)となり、前年と比較して142ha減少した。収穫量は52,210t(令和4年 54,300t)となった。また、令和5年の作況指数は98の「やや不良」となった。1等米比率は78.3%（うるち79.4%、もち53.0%）であり、品種別でみると、主力品種の「はえぬき」が78.3%、「つや姫」が79.0%、「雪若丸」が94.9%となった。

【水稻作付面積と収穫量】

令和5年

市町村名	項目 水田作付面積(ha)	10a当たり 収量(kg)	収穫量(t)	作況指数	1等米比率
新庄市	3,160	562	17,800	-	-
金山町	989	526	5,200	-	-
最上町	1,130	547	6,180	-	-
舟形町	801	573	4,590	-	-
真室川町	967	538	5,200	-	-
大蔵村	465	562	2,610	-	-
鮭川村	1,080	567	6,120	-	-
戸沢村	806	560	4,510	-	-
最上地域	9,398	556	52,210	98	78.3
村山地域	13,697	619	84,745	101	-
置賜地域	12,325	594	73,200	100	-
庄内地域	25,560	583	149,100	99	-
山形県	61,000	589	359,300	100	47.4

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「作物統計調査」、1等米比率は最上総合支庁農業技術普及課（令和5年12月31日）、10a当たり収量は「令和5年産水稻市町村別統計」

⑧ 園芸作物

担い手の高齢化や後継者不足のため伸びは鈍化しているが、にら11.9億円、ねぎ7.6億円、アスパラガス6.4億円、ミニトマト3.1億円、トマト2.9億円、きゅうり2.9億円などの産地が形成されている。

【園芸作付面積と販売額】

令和5年（単位：ha、千円）

	きゅうり		にら		トマト		ミニトマト		アスパラガス		ねぎ	
	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額	面積	販売額
新庄市	×	×	59.2	338,732	×	×	×	×	6.3	39,569	17.6	242,510
金山町	2.0	23,985	38.6	206,268	0.0	0	0.2	2,976	3.5	1,241	0.4	4,529
最上町	1.4	42,371	13.5	110,186	0.0	0	0.0	0	45.4	490,628	8.3	118,600
舟形町	2.2	55,543	8.4	93,206	0.4	14,577	0.0	0	4.5	65,498	12.7	161,708
真室川町	1.7	36,317	40.2	383,389	0.0	0	1.1	43,899	×	×	9.6	96,985
大蔵村	1.0	25,466	1.2	16,547	5.8	236,335	3.3	185,837	×	×	7.7	75,324
鮭川村	3.1	85,792	4.8	24,766	1.1	33,767	0.4	24,975	7.8	43,919	3.2	31,136
戸沢村	0.6	15,853	2.6	18,964	×	×	1.6	56,044	1.1	1,543	3.9	33,166
最上地域	12.0	285,327	168.5	1,192,058	7.4	289,467	6.6	313,731	68.7	644,667	63.4	763,958
山形県	319	-	209	-	198	-	-	-	336	-	414	-

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2：×は秘匿扱いであり、1列に秘匿扱いが1つの場合、最上地域計に含めていない。

3：山形県のトマトの作付面積は、トマト及びミニトマトの作付面積を合わせた面積

4：「ねぎ」に「葉ねぎ、その他のねぎ」は含まない。

資料：最上総合支庁産業経済部農業技術普及課、山形県の数値は「野菜生産出荷統計(令和4年)」による。

⑨ 畜産

最上地域の乳用牛の農家戸数・飼養頭数はともに減少傾向にある。また、肉用牛においても農家戸数は減少傾向にあるが、法人経営体を中心に規模拡大が図られており、繁殖牛頭数はおおむね維持、肥育牛頭数は増加している。豚の飼養頭数については、近年現状維持で推移しており、採卵鶏は維持、肉用鶏は減少している。

【家畜飼養農家戸数・頭数（乳用牛・肉用牛・豚・鶏）】

令和6年2月1日現在

項目 市町村名	乳用牛		肉用牛				豚（肥育豚）		鶏			
	戸数	頭数	繁殖牛		肥育牛		戸数	頭数	採卵鶏		肉用鶏	
			戸数	頭数	戸数	頭数			戸数	羽数	戸数	羽数
新庄市	16	456	61	552	20	147	-	-	10	1,315	×	×
金山町	-	-	10	86	×	×	×	×	7	159	-	-
最上町	×	×	25	647	15	5,483	-	-	×	×	-	-
舟形町	×	×	×	×	×	×	-	-	×	×	×	×
真室川町	×	×	33	635	5	208	-	-	8	139	-	-
大蔵村	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
鮭川村	-	-	6	99	-	-	×	×	×	×	×	×
戸沢村	-	-	×	×	-	-	×	×	×	×	-	-
最上地域	25	763	141	2,066	47	6,223	×	×	35	2,995	5	310千
山形県	186	11,200	398	8,100	150	32,740	66	144,600	10	397千	13	597千

注1：×は秘匿扱い

2：乳用牛と繁殖牛頭数は成牛と育成牛の計、肥育牛頭数は和牛、交雑種、乳用牛肥育の計。肥育戸数は和牛、交雑種、乳用牛肥育の延数）。

3：肉用牛一貫経営について、戸数は繁殖牛・肥育牛それぞれの戸数に含み、繁殖牛頭数は和牛繁殖牛に、肥育牛頭数は肉用肥育牛に含む。

4：採卵鶏は、最上地域は1羽以上の者、山形県は成鶏めすの飼養羽数が1,000羽以上の者。

資料：最上総合支庁産業経済部農業振興課、山形県の数値は「畜産統計」（令和5年）による。

(2) 農業農村整備

最上地域の農地は扇状地や河川背後地に位置することから安定した農業用水を確保するため、山腹水路やトンネル等で長い区間を導水したり、ため池を築堤したりするなど、苦心しながら農業水利施設の整備を行ってきた。昭和50年代以降、新庄盆地や最上盆地など比較的平坦な地域を中心に水田等の生産基盤の整備に取り組み、近年は河川沿線等に展開する農地を対象に、ほ場整備事業を実施している。

① 水田の整備状況

令和3年の最上地域の水田整備率は59.1%で、県平均の78.4%を下回っており、整備を要する農用地が多く賦存する状況である。近年、ほ場整備事業の要望が高まっており、担い手の確保や農地集積を促進するため整備を推進していく。

【令和6年度 実施予定地区】

新庄市（高壇地区、鶴の子地区、赤坂東地区、赤坂西地区）、最上町（沢原地区、立小路エボシカケ地区）、舟形町（三光堰西3期地区、桧原地区、沖の原1期地区、沖の原2期地区、紫山向山地区）、真室川町（春木地区、平岡3期地区、真室川北部1期地区、真室川北部2期地区、平枝地区、沼田中村地区、共栄地区、大向上野地区）、大蔵村（熊高地区、白須賀地区、清水堰地区、作の巻地区）、戸沢村（戸沢地区）

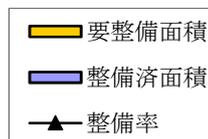
【水田の整備状況】

	要整備面積	整備済面積	整備率
最上地域	15,301	9,036	59.1
村山地域	20,606	15,712	76.2
置賜地域	19,412	14,214	73.2
庄内地域	36,350	32,822	90.3
山形県	91,600	71,783	78.4

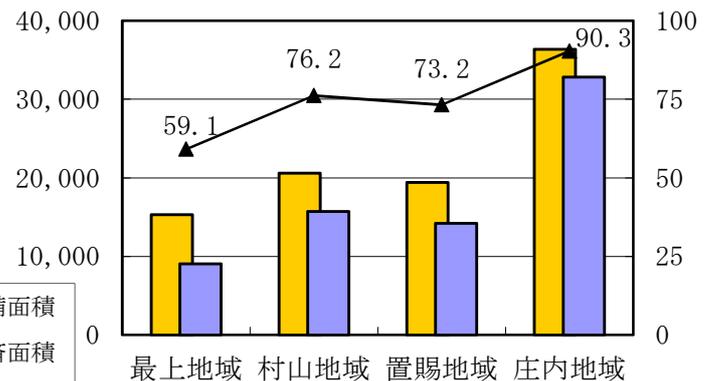
注：単位未満四捨五入のため、各数の計と山形

県計は一致しない場合がある。

資料：山形県農林水産部農村計画課



令和3年3月31日現在（単位：ha、%）



② 最上地域における水田の畑地化対策の実施状況（ハード事業）

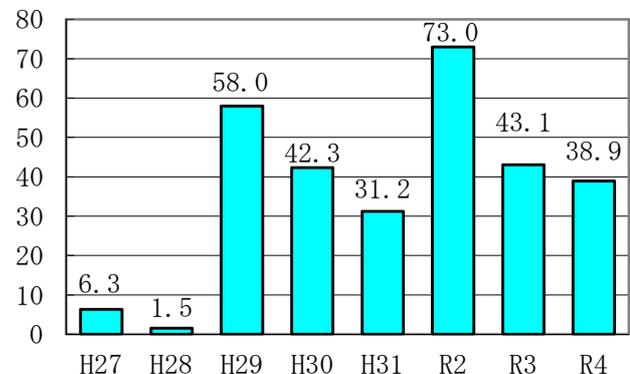
水田における畑作物の本作化や、地域特性に適合した水田の有効利用に重点的に取り組むため、畑作物に不可欠な排水対策（暗渠排水、補助暗渠、客土等）や地下かんがい等の生産条件を整備しており、にら、ねぎ、アスパラガス、たらの芽等の高収益作物栽培に大きな効果を発揮している。

【令和5年度 実施地区】

県営：大蔵村（熊高地区、白須賀地区）、
戸沢村（戸沢地区）

【畑地化面積の推移】

（単位：ha）



資料：山形県農林水産部農村整備課

③ 農業集落排水施設の整備状況

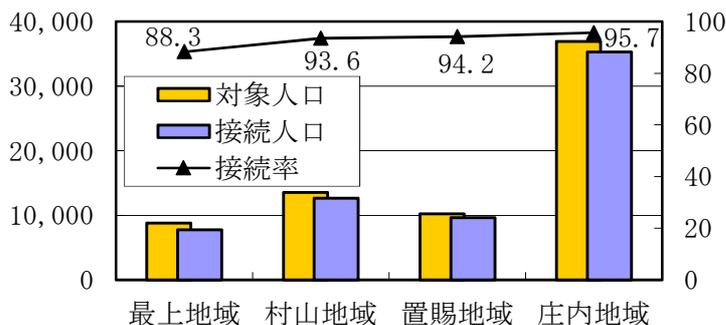
最上地域ではこれまで18地区の農業集落排水事業が完了しており、令和4年度までの接続率88.3%となっている。

【農業集落排水施設の整備状況】

	対象人口	接続人口	接続率
最上地域	8,815	7,787	88.3
村山地域	13,548	12,676	93.6
置賜地域	10,232	9,637	94.2
庄内地域	36,901	35,312	95.7
山形県	69,496	65,412	94.1

資料：山形県農林水産部農村整備課

令和5年3月31日現在（単位：人、％）



④ 多面的機能支払交付金の取組み

農業・農村の持つ多面的機能を支える地域の共同活動や地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動を支援する制度であり、管内の全市町村において実施されている。事業の名称や支援内容に変遷はあるものの、平成19年度から継続して実施されている取組みであり、担い手に集中する水路や農道等の維持管理の負担を軽減するものである。

ア 農地維持支払：多面的機能を支える共同活動を支援

農業者等で構成される活動組織による、草刈りや泥上げ、農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動が対象となる。

イ 資源向上支払：地域資源の質的向上を図る共同活動や施設の長寿命化のための活動を支援

農業者と地域住民（非農家）で構成される活動組織による、水路や農道等の軽微な補修やビオトープづくりなど農村環境保全活動、施設の長寿命化などが対象となる。

【令和5年度実績見込み】

（単位：ha、％）

	農振農用地面積 A	農地維持支払			資源向上支払（共同）			資源向上支払（長寿命化）		
		活動組織数	認定農用地面積 B	カバー率 B/A	活動組織数	対象農用地面積 C	カバー率 C/A	活動組織数	対象農用地面積 D	カバー率 D/A
最上地域	18,164	159	11,319	62.3	118	8,951	49.3	90	7,193	39.6
村山地域	34,225	206	20,122	58.8	118	12,798	37.4	135	11,395	33.3
置賜地域	24,405	176	17,406	71.3	124	11,669	47.8	161	10,620	43.5
庄内地域	43,008	287	35,559	82.7	246	33,270	77.4	146	18,720	43.5
山形県	119,802	828	84,406	70.5	606	66,688	55.7	532	47,928	40.0

資料：山形県農林水産部農村計画課

⑤ 中山間地域等直接支払制度の取組み

農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生防止や地下水涵養等の多面的機能の確保を目的とし、交付金を付与し地域の農業生産活動が維持・継続されるよう支援する制度である。管内では、制度が創設された平成12年度から全町村において取り組まれており、新庄市は平成13年度から取組みを始め、以降全市町村において継続して実施されている。

【令和5年度実績見込み】

（単位：件、ha）

	協定締結数	交付面積
最上地域	140	2,378
村山地域	159	1,994
置賜地域	67	1,339
庄内地域	123	3,309
山形県	489	9,020

資料：山形県農林水産部農村計画課

(3) 森林・林業

① 最上地域の森林資源の現況

最上地域の森林面積は144千ha、区域面積の79.8%（県72.0%）を占めている。民有林と国有林の内訳を見ると、民有林が37千haで25.7%（県47.2%）、国有林が107千haで74.3%（県52.8%）であり、最上地域は国有林の占める割合が高い地域である。また、人工林率の高い地域で、特に民有林では58.4%と県平均の39.4%を大きく上回っている。

森林の蓄積は24,800千 m^3 （民有林10,007千 m^3 、国有林14,793千 m^3 ）で、他地域に比較して高齢級の森林の割合が高いことなどから県内の丸太生産量の約3割が生産されるなど、林業・木材産業が盛んな地域である。

【森林資源】

令和5年3月31日現在

市町村名	総面積 (ha)	森林面積内訳			民有林率 (%) ①/②	民有林人工 林面積 (ha) ③	民有林 人工林率 (%) ③/①	森林蓄積(国+民)		
		国有林 (ha)	民有林 (ha) ①	計 (ha) ②				針葉樹 (千 m^3)	広葉樹 (千 m^3)	計 (千 m^3)
新庄市	22,285	8,010	4,818	12,828	37.6	2,176	45.2	1,151	903	2,054
金山町	16,167	6,956	5,726	12,682	45.2	3,398	59.3	1,831	903	2,734
最上町	33,037	22,278	5,636	27,914	20.2	3,653	64.8	2,874	1,605	4,479
舟形町	11,903	4,934	3,638	8,573	42.4	1,583	43.5	874	639	1,513
真室川町	37,422	26,431	6,621	33,052	20.0	4,711	71.2	3,832	2,528	6,360
大蔵村	21,164	15,275	3,082	18,357	16.8	1,641	53.2	929	1,463	2,392
鮭川村	12,214	4,984	3,243	8,226	39.4	1,648	50.8	1,079	508	1,587
戸沢村	26,131	18,082	4,162	22,243	18.7	2,753	66.1	2,172	1,509	3,681
最上地域(A)	180,323	106,948	36,926	143,874	25.7	21,564	58.4	14,742	10,058	24,800
村山地域	261,940	77,945	95,166	173,110	55.0	33,168	34.9	16,146	12,527	28,673
置賜地域	249,524	77,108	114,779	191,887	59.8	32,447	28.3	15,380	13,342	28,722
庄内地域	240,527	92,664	69,562	162,225	42.9	37,562	54.0	19,213	12,265	31,478
山形県(B)	932,315	354,665	316,433	671,099	47.2	124,741	39.4	65,481	48,192	113,673
(A)/(B)(%)	19.3	30.2	11.7	21.4	-	17.3	-	22.5	20.9	21.8

注1：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

2：総面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

資料：「令和4年度山形県林業統計」

② 木材生産の現況

最上地域の民有林・国有林を合わせた素材生産量は、129千 m^3 /年で主伐が6割となっている。

【素材生産量】

令和4年（単位： m^3 ）

	新庄市	金山町	最上町	舟形町	真室川町	大蔵村	鮭川村	戸沢村	最上地域	山形県
主伐	8,978	6,441	25,301	1,018	21,702	3,177	6,662	8,684	81,963	
間伐	2,406	16,415	9,589	2,214	7,848	2	1,809	6,723	47,006	
計	11,384	22,856	34,890	3,232	29,550	3,179	8,471	15,407	128,969	580千 m^3

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：最上総合支庁産業経済部森林整備課

③ 特用林産物の生産

最上地域はきのこ類の県内最大の産地であり令和4年次の生産量は県内の61.5%を占めている。生産は最上地域一円で行われ、生しいたけ、なめこ、えのきたけ、ぶなしめじの生産量が多く、県内生産量に占める割合は、生しいたけ（菌床）66.4%、なめこ（菌床）49.5%、えのきたけ90.4%、ぶなしめじ63.7%となっている。山菜類の生産も活発で、わらび、たらめ、うるいの生産量が多く県内生産量に占める割合は、わらび16.6%、たらめ54.2%、うるい63.9%となっている。きのこ類、山菜類ともに生産量はやや減少傾向で推移している。

【特用林産物生産量（きのこ類）】

令和4年（単位：t）

	生しいたけ		なめこ		えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	やまぶしたけ	その他きのこ	計
	原木	菌床	原木	菌床						
新 庄 市	0.4	6.0	0.0	21.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	31.8
金 山 町	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
最 上 町	1.0	136.7	0.6	1.5	0.0	0.0	99.8	0.0	0.7	240.3
舟 形 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
真 室 川 町	0.0	5.2	3.5	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	9.2
大 蔵 村	0.8	123.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	124.6
鮭 川 村	0.6	379.2	0.6	2,059.5	1,261.0	562.3	87.3	24.0	38.6	4,413.1
戸 沢 村	1.2	47.2	0.4	42.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	93.1
最上地域(A)	4.0	698.0	5.2	2,125.3	1,261.0	562.3	187.5	24.0	44.9	4,912.2
村 山 地 域	3.6	0.5	6.4	10.5	133.5	173.0	1.1	0.0	15.7	344.3
置 賜 地 域	2.0	10.9	1.7	173.4	0.0	0.0	14.4	0.0	6.0	208.4
庄 内 地 域	20.5	341.1	2.0	1,980.3	0.0	147.8	1.6	0.0	28.2	2,521.5
山形県(B)	30.1	1,050.5	15.3	4,289.6	1,394.5	883.2	204.7	24.0	94.7	7,986.6
(A)/(B)(%)	13.3	66.4	34.0	49.5	90.4	63.7	91.6	100.0	47.4	61.5

【特用林産物生産量（山菜類）】

令和4年（単位：t）

	わらび	ぜんまい	ふ き	う ど	たらめ	ふきのとう	うるい	その他山菜	計
新 庄 市	0.0	0.0	0.3	0.0	4.3	0.1	20.6	0.3	25.6
金 山 町	8.8	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.3	0.2	10.9
最 上 町	5.2	0.2	1.4	0.0	3.6	0.2	8.0	3.9	22.5
舟 形 町	1.3	0.0	0.7	0.0	0.4	0.1	0.6	1.5	4.6
真 室 川 町	6.3	0.0	0.3	0.0	2.1	0.4	8.5	0.4	18.0
大 蔵 村	2.8	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	1.0	8.1
鮭 川 村	21.6	0.0	2.4	0.0	0.2	1.7	0.8	0.3	27.0
戸 沢 村	4.2	0.0	1.8	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	6.3
最上地域(A)	50.2	0.2	6.9	0.0	16.8	2.5	38.7	7.7	123.0
村 山 地 域	23.3	0.4	1.4	0.5	9.5	0.1	10.0	40.0	85.2
置 賜 地 域	184.1	0.1	4.9	0.0	2.1	0.2	1.7	7.7	200.8
庄 内 地 域	44.1	0.4	2.5	0.0	2.7	2.8	10.2	198.0	260.7
山形県(B)	301.7	1.2	15.6	0.5	31.0	5.6	60.6	253.4	669.6
(A)/(B)(%)	16.6	16.7	44.2	0.0	54.2	44.6	63.9	3.0	18.4

注：単位未満四捨五入のため各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「令和4年次山形県特用林産物生産統計調査」